

キャッシュ・フロー計算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	344,638,203	△178,252,725	522,890,928
2. キャッシュ・フローの調整額			
① 減価償却費	58,645,787	59,457,362	△811,575
② 退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,811,700	△10,871,700	13,683,400
③ 紛争処理資金給付債務引当金の増減額 (△は減少)	△ 4,389,188	150,347,297	△154,736,485
④ 未収金の増減額 (△は増加)	127,625,153	△56,956,039	184,581,192
⑤ 棚卸資産の増減額 (△は増加)	56,536	△55,200	111,736
⑥ 前払金の増減額 (△は増加)	△ 5,331,544	△13,616,328	8,284,784
⑦ 未払金の増減額 (△は減少)	△ 171,077,333	191,438,970	△362,516,303
⑧ 預り金の増減額 (△は減少)	541,390	△609,154	1,150,544
⑨ 指定正味財産からの振替額	△ 6,645,540	△6,645,540	0
⑩ 固定資産除却損	0	4	△4
小計	346,875,164	134,236,947	212,638,217
3. 指定正味財産増加収入			
小計	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	346,875,164	134,236,947	212,638,217
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 紛争処理資金引当資産取崩収入	712,183,696	523,170,395	189,013,301
② 制度普及啓発等事業積立資産取崩収入	0	170,505,465	△170,505,465
③ 退職給付引当資産取崩収入	24,038,150	38,927,800	△14,889,650
④ 複合機等更新積立資産取崩収入	0	16,630,000	△16,630,000
⑤ 基幹システム法改正対応改修積立資産取崩収入	31,966,000	0	
投資活動収入計	768,187,846	749,233,660	18,954,186
2. 投資活動支出			
① 紛争処理資金引当資産繰入支出	707,794,508	673,517,692	34,276,816
② 制度普及啓発等事業積立資産繰入支出	0	3,443,223	△3,443,223
③ 住宅紛争処理制度創設30周年事業積立資産	94,120,270	64,831,000	29,289,270
④ 退職給付引当資産繰入支出	26,849,850	28,056,100	△1,206,250
⑤ 基幹システム法改正対応改修積立資産繰入支出	0	31,966,000	△31,966,000
⑥ 相談システムCTI連携積立資産繰入支出	0	65,664,500	△65,664,500
⑦ 統計システム更新積立資産繰入支出	4,576,000	0	4,576,000
⑧ 専門家相談システムインボイス対応改修積立資産繰入支出	3,000,000	0	3,000,000
⑨ 固定資産取得支出	60,853,650	52,878,100	7,975,550
投資活動支出計	897,194,278	920,356,615	△ 23,162,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 129,006,432	△ 171,122,955	42,116,523
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	217,868,732	△ 36,886,008	254,754,740
VI 現金及び現金同等物の期首残高	665,079,198	701,965,206	△36,886,008
VII 現金及び現金同等物の期末残高	882,947,930	665,079,198	217,868,732

(注) 1. 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。